



翼



第7号 令和7年11月1日発行

## 「合唱祭～3年生から1, 2年生へのバトン～」

中学生が作る合唱。それは毎年、どんな有名な合唱団が歌う歌より心を打つものだと私は思います。なぜなら、今この時間を生きている中学生しか歌えない歌だからです。様々な事に毎日悩む中学生、学習のこと、友達や家族との関係、進路のことなど様々な悩み、自己を見つめ様々な葛藤のある毎日、そんな思春期の中学生だからこそその合唱、不安と悩みの中で、それでもまじめにひたむきに頑張る中学生が作る歌、それは大人の私たちの心に強く届くものがあります。そんな思春期真ただ中の中学生、本当なら舞台の上で大きな口を開けて歌うことは難しいはずなのに、なぜ一生懸命ひたむきに歌うことができるのでしょうか。それは2つあると思います。まず、1つは仲間の力、学級の力です。友達がいるから友達と一緒に歌ってきたから、仲間と一緒に1つのものを創り上げる喜びを感じることができるから頑張れるのだと思います。まさに今年のスローガン「一歌一唱～Different Voices One Emotion」の意味「違うたくさんの個性が1つの合唱をつくる」です。もう1つは、歌の力です。誰でもこの歌詞のところが好き、この言葉にとっても励まされるという部分があります。1年生課題曲「カリブ夢の旅」では「夢を捕まえにゆくさ」だったり、2年生課題曲「時の旅人」では「生きる喜び教えてくれた、素晴らしい明日に会いに行こう」だったり、3年生課題曲「群青」では「今旅立つ日、僕らの約束は消えはしない」などでしょうか。

1学期から文化行事委員がを掲げて行事成功のために意欲的に活動してきました。各クラスでは文化行事委員と指揮者、伴奏者、パートリーダーなどが、自分たちの合唱をより良くするために、声を掛け合い、話し合い、練習を重ねました。特に3年生は、最上級生としての合唱への意欲的な取組でハイレベルな合唱を創り上げ、後輩に「ひばりが丘中の行事のバトン」を渡したいという思いを強く感じるものでした。交流練習では上級生と下級生がお互いにアドバイスしあう姿があり、まさにひばりが丘中学校のあるべき生徒「主体的に考えて行動する」があちこちで見られた「生徒が主役の行事」となりました。

当日の各学年の一生懸命な歌声、特に3年生が見せた意地とプライドを感じる心揺さぶる力強い歌声、そして学級の仲間の絆を感じる歌声は、本当に素晴らしいものでした。今年度も3年生から後輩へ、確実に行事のバトンが力強く渡された合唱祭でした。

今年度はアリーナの保護者席を昨年より多く設置いたしました。後ろの席は少し空いておりましたので、毎年いただく「他学年の発表も見たかった」というご意見にお応えし、当該学年を優先して座っていただいたあとに、他学年の保護者の方もご覧いただけるようにしていきたいと思います。

PTAの本部役員及び保護者ボランティアの皆さま方には受付からご案内までたくさんのご協力いただき、教員は生徒につくことができたので本当に助かりました。また、保護者の皆さまにはたくさんのご意見をいただきました。一部ではありますが、以下は保護者のご意見とご感想（一部掲載）です。

## 校長 井上雅子



3年生の発表



吹奏楽部の演奏

○今回ボランティアをさせていただきました。PTAの運営の方がテキパキと指示を出して下さったので、とてもスムーズに行うことができました。思春期真ただ中、部活や勉強もある中色々大変だったと思いますが、どの曲もこの年代の子たちが歌うから意味があるんだと思える曲で青春を感じました。(1年)

○多感な時期、自宅ではなかなか見せない真剣な表情に感動しましたし、安心もしました。クラスみんな練習したことも含め思い出の一つになったと思います。本日はありがとうございました。(1年)

○合唱祭は初めての行事だったのですが、普段本人から聞いていたよりもクラスがまとまっていて、練習の成果を感じました。半年が経ち、お互いの個性がわかってきた中で合唱の練習に取り組み、より学校生活が楽しくなってきたようです。来年、再来年とどのような合唱を聞かせてくれるか楽しみです。(1年)

○事前、当日の案内が素晴らしく戸惑う事なく参観できました。見る位置によって伴奏者が緞帳に隠れてしまったこと、他学年の発表が見れなかったことが残念。動画配信などがあると嬉しいです。(1年)

○短期間の練習なのに合唱がよく揃っていて先生のご指導に感謝の思いでおります。2年生を鑑賞しました、IJの合唱の声が天使の歌声のようにキレイでずっと耳に残ってます。(2年)

○皆の力が合わさった歌の力を感じてとても楽しい時間でした。声の迫力も学年ごとに力を感じて面白かったです。先生の講評も生徒たちの頑張りを想像できるお言葉でとても心に沁みました。(2年)

○生徒が主体となり進行しており、また恥ずかしがることなく皆が真剣に取り組んでいる事がよかったです。聴く態度も真剣で生徒や先生方でよい合唱祭を作り上げようという気持ちが伝わりました。幕は開けると少しは反響板がわりになるかも…。普段弾いていないのでピアノがあまり鳴ってなかった。(3年)

○感動して涙が出ました。どのクラスも大きな声が出ていました。一二年生が体育館に入るとき、クラス対抗であるはずの3年生がひとつの輪になって、ひとつの歌を歌う。すごく良かったです。こんなにカッコいい合唱のできる3年生になるなんて、2年前には全く想像できなかったです。(3年)

○この3年間で合唱祭に向けて家でも練習する姿はこれまで見たことがなかったので、随分一生懸命だなあって思っていました。今日の3年の発表を聞くと、どのクラスも声の迫力があり、とても素晴らしい歌声だったです。また最後の先生からの講評は生徒それぞれを見て下さって、それぞれの頑張りを評価して下さいなのがわかり、感動してうるうるしてしまいました。最後に静かにして下さいの一言で、生徒たちが一斉に静寂する姿は素晴らしいと思いました。最高の思い出になりました。(3年)

○文化行事委員などの役割のある生徒の保護者さんは、学年に関係なく出番があるので、PTA本部に対して、例えば、開会式や、3年生の時間帯に入っているか？という質問がありました。学校側から、役割のある生徒の保護者は受付で申告の上入っていただいて良いということを事前に伝えてあげるほうが良いかもしれません。キャットウォークでの撮影をしている保護者は1日で10組弱あったようです。正式カメラマンさんのタグが、胸の前だったので認識しにくく「あの人も撮ってますけど」という反応もあったようなので、「キャットウォークでの撮影禁止」を何箇所か貼ることと、カメラマンさんには肩とか目視しやすい場所にカメラマンであることを表示していただけると良いと思います。先生や生徒の皆さんの順番やお片付けありがとうございました

## ■生徒会認証式～新生徒会、後期委員会スタート～

新生徒会と後期の委員会がスタートしました。校長先生から認証を受けた生徒会長から各委員長に認証書が渡されました。最上級生がいつも見せてくれていた主体的に考え行動する姿を受け継いでいきます。

<新生徒会>		
会長	〇〇(2-B)	
副会長	〇〇(2-B)	〇〇(1-B)
役員	〇〇(2-D)	〇〇(2-D)
	〇〇(1-C)	〇〇(1-C)



## ■生徒の活躍

○家庭科部 お弁当コンクール都大会出場 〇〇(2-D) 〇〇(2-C)

○第73回東京都中学校学年別水泳競技大会出場

50m 自由形 〇〇(3-C) 50m バタフライ 〇〇(2-B)

○「税の作文」 〇〇(3-D) 多摩武蔵納税貯蓄組合連合会会長賞「梅干しのお握りから考える税」

○「税の標語」 〇〇(2-B) 東村山青色申告会会長賞

「税という見えないカタチのやさしさは 社会を包む大きな手のひら」